



三陸鉄道リアス線運行開始

3月23日(土)記念列車運行
3月24日(日)通常運行開始

※通常ダイヤ、運賃は三陸鉄道(株)のホームページ (<https://www.sanrikutetsudou.com/>) をご覧ください



うのすまい・トモス内に

いのちをつなぐ未来館・鵜の郷交流館オープン

営業開始日 3月23日(土)
営業時間 9時～18時(水曜日、年末年始を除く)

入場料 無料
※開館日、営業時間、入場料は両施設共通

オープン記念イベント

鵜住居駅といのちをつなぐ未来館、鵜の郷交流館のオープンを記念したイベントを開催します。

日時 3月24日(日) 9時45分～14時
※三陸鉄道リアス線運行記念イベントの「駅待合室看板除幕式」「ラッピング列車お披露目」終了後から

場所 鵜住居駅前ロータリー、広場
内容 オープンセレモニー(雨天時:鵜住居地区生活応援センター)、釜石うみやま郷土芸能大競演祭・特産品の販売(雨天時:釜石東中体育館)

いのちをつなぐ未来館



※3月6日撮影

震災の出来事や教訓を後世へ伝える、防災学習の拠点となる施設。被災状況や教訓、防災教育に関する写真やパネル、津波の仕組みを仮想体験する展示などの他、語り部、企画展、防災学習ワークショップなどを実施予定

地域の魅力発信やにぎわいを創出し、交流人口の拡大を促す拠点施設。そばや海鮮丼などの飲食店2店舗、土産屋、海産物などの産直、飲食スペース(約70席)、情報案内スペースに分かれる。トイレは24時間利用可能

※3月6日撮影



鵜の郷交流館



東日本大震災以降、運転を見合わせていたJR山田線釜石駅～宮古駅。復旧工事が進められてきた同路線は、JR東日本から三陸鉄道(株)へ経営移管され三陸鉄道リアス線(久慈～釜石～盛)として、3月23日から運行を開始します。これまで、北リアス線(宮古～久慈)と南リアス線(釜石～盛)に分かれていた三陸鉄道。釜石駅～宮古駅が開通することで、第3セクターが運行する鉄道としては日本一長い163kmの路線となります。この三陸鉄道リアス線運行開始を祝う歓迎イベントや、関連する記念イベントを開催します。

運行記念歓迎イベント

釜石駅前イベント

日時 3月23日(土)～24日(日)10時～15時
場所 釜石駅前広場、シープラザ釜石
内容 ステージイベント、飲食物販、ポケモンワークショップなど
歓迎の旗振り

釜石駅と宮古駅発の1番列車の出発・停車に合わせて各駅ホームや沿線地域などで歓迎の旗振りを行います。

期日 3月23日(土)

主な場所	時間	
シープラザ釜石付近	11時40分～11時43分	13時29分～13時30分
両石駅ホーム	11時49分～11時51分	13時19分～13時20分
鵜住居駅ホーム	11時52分～11時57分(虎舞披露)	13時15分～13時16分

※旗は会場に準備します

鵜住居駅待合室看板除幕式・ラッピング列車のお披露目・さんてつ応援パンお振舞い

日時 3月24日(日)8時30分～9時30分(ラッピング列車は9時14分鵜住居駅発)
※釜石東中学校の生徒が「スマイルとうほくプロジェクト」で待合室看板とラッピング列車をデザインしました

釜石うみやま郷土芸能大競演祭

いのちをつなぐ未来館・鵜の郷交流館オープンと三陸鉄道リアス線運行開始を記念し、鵜住居・栗橋地区の虎舞、鹿踊り、神楽の団体が集結。各団体が披露する勇壮な舞いを、ぜひご覧ください。

日時 3月24日(日) 10時30分～14時

場所 鵜住居駅前ロータリー

出演予定団体(五十音順)

鵜住居虎舞、栗林虎舞、箱崎虎舞、両石虎舞、澤田鹿踊、砂子畑鹿踊、外山鹿踊、田郷鹿子踊、砂子畑丹内神楽

無料シャトルバスを運行します

釜石駅と青ノ木方面から会場まで、往復無料シャトルバスを運行します。※時刻表は目安です

釜石駅発	→ 釜石中央バス停	→ 鵜住居駅着
9時10分	9時15分	9時30分
青ノ木発	→ 沢田バス停	→ 鵜住居駅着
9時10分	9時15分	9時30分

※帰りのバスは、大競演祭終了後に出発します
※三陸鉄道を利用する場合(有料)は、9時2分釜石駅発をご利用ください

問い合わせ 市商業観光課 観光おもてなし係 ☎27-8421

橋野鉄鉱山インフォメーションセンターを臨時開館します

日時 3月23日(土)～31日(日) 9時30分～16時30分
入館料 無料
※4月1日(月)からは、通常どおり開館します
問い合わせ 市世界遺産課 ☎22-8846

